

研究開発センター ニューズレター

「研究開発センター ニューズレター」は、科研費等の公的研究費や学内の研究費等の使用に係る不正防止のための啓発活動の手段として、研究費の使用ルールの紹介や文科省が発表する研究費不正事例等を紹介していくと共に、研究開発センターにおける研究支援活動の紹介も含めて全構成員へ発信するものです。

2027年度 科研費公募 開始のお知らせ

日本学術振興会より公募情報が公開されました。学内締め切りのスケジュールをお知らせするとともに、応募に際して必要な手続きについてお知らせします。

◆公募スケジュール

令和9(2027)年度科学研究費助成事業(科研費)の公募開始が日本学術振興会のWebサイトで公開されました。学内締切日を以下のとおり設定しております。研究計画の構想および計画調書の作成に着手いただきますようご連絡いたします。最新の情報は以下のサイトにてご確認ください。

URL:<https://www.hosei.ac.jp/kenkyu/kenkyukaihatsu/kakenjiseki/kobo/>

大学ホームページ→研究→研究開発センター→科学研究費助成事業→公募

応募予定届出書入力URL:<https://forms.gle/AaeeWdd7jDYnEsAo7>

研究種目名	学内締切日	公募締切時期	審査結果開示時期
・学術変革領域研究(A)公募研究	応募予定届出書 (Googleフォーム入力) 8月6日(木)締切	2026年 9月17日	2027年 2月中旬
・基盤研究(A)(B)(C)			2027年 2月中旬
・若手研究			2027年 6月下旬
・挑戦的研究(開拓・萌芽)			2027年 3月下旬
・研究成果公開促進費 (ひらめき☆ときめきサイエンス/学術図書/データベース)			2027年 2月下旬
・国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化/帰国発展研究※)	研究計画調書 8月21日(金)締切		

※ 帰国発展研究は本学を通さずに応募いただく種目です(学振締切9/17)。ただし、採択されて本学で応募資格を付与する場合は本学で管理することとなりますので、可能な限り応募予定届出書のご提出をお願いいたします。

◆コンプライアンス研修と研究倫理教育の受講が必要です

科研費に応募する場合は、申請時までにはコンプライアンス研修と研究倫理教育の両方の受講が完了している必要があります。

(1)コンプライアンス研修

研修動画を視聴の上、「理解度アンケート・誓約書」を研究開発センターへご提出いただくことで受講が完了します。毎年受講が必要です。

<https://www.hosei.ac.jp/suisin/gakunaisha/compliance/>

(2)研究倫理教育(eAPRIN)

ご自身でeAPRINへアクセスの上、受講を完了してください(2024年度までに受講済みの方も、受講が必要です)。eAPRINのアカウントをお持ちでない場合は研究開発センターへご連絡ください。

<https://edu.aprin.or.jp/>



コンプライアンス
研修動画



eAPRIN

研究インテグリティの確保について対応が義務付けられています。

◆研究インテグリティの確保についてe-Radへ登録をお願いします

科研費への応募にあたり各研究者がe-Radにおいて研究インテグリティ確保に関する情報を入力することが義務付けられています。

申請時までには研究代表者・研究分担者全員が入力を終えている必要があります。**未入力**の**分担者がいると代表者は申請が完了できません**。

早めの登録をお願いいたします。

研究インテグリティ確保の内容と意義を理解するための解説動画を公開しておりますのでご視聴ください。

<https://youtu.be/onB9VG6dLtM?si=LBCOfnoaQgjFKleM>

【e-Radへのログイン方法】

<https://www.e-rad.go.jp/>へアクセスし、右上の「ログイン」でID・パスワードを入力。

※ログインID・パスワードは科研費電子申請システムと同じです。



研究インテグリティ
解説動画

日本学術振興会 学術国際交流事業について

現在、右記の制度について募集が始まっています。申請を希望される場合は、学内締切にご注意ください。

制度名	学内締切	日本学術振興会 締切
令和9年度 外国人特別研究員 (一般)	第1回 2026年8月4日(火)	第1回 2026年8月28日(金)
令和9年度 外国人 招へい研究者 (長期・短期)	第2回 2027年4月2日(金)	第2回 2027年4月23日(金)
※第2回は短期のみ		
令和9年度 外国人特別研究員 (欧米短期)	第1回 2026年9月4日(金)	第1回 2026年9月25日(金)
	第2回 2026年12月11日(金)	第2回 2027年1月8日(金)
	第3回 2027年5月14日(金)	第3回 2027年6月4日(金)
令和9年度 二国間交流事業 (共同研究・セミナー)	2026年8月20日(木) 9:00	2026年9月3日(木)

◆大学Webサイトにもお知らせを掲載しています

令和9年度 外国人研究者招へい事業の募集

<https://www.hosei.ac.jp/kenkyu/info/article-20260515105059/>

令和9（2027）年度二国間交流事業（共同研究・セミナー）募集

<https://www.hosei.ac.jp/kenkyu/info/article-20260602160447/>

2026年度 個人研究費 の精算につ いて

精算書類はお手元に留め
置くことなく、速やかに
ご提出ください。

学内助成金 一覧

教員向けの学内助成金、
学内研究助成制度は右表
のとおりです。
各制度の詳細や申請書類
等は、本学Webサイト
をご参照ください。

◆計画的な研究費執行にご協力ください

支払申請書類(精算書類)はお手元に留め置くことなく、速やかにご提出ください。

例年、年度末に精算依頼が集中する傾向にあります。

一方で、

- 年度末に精算しようとしたところ、必要書類が不足しており精算できなかった。
- あとで提出しようと精算書類を保管していたところ、提出しそびれてしまった。
- 最終的な精算期日を誤認していた。

などのトラブルが発生しています。

最終的な期日間際にまとめて執行するのではなく、年度をととしての計画的な執行を、
ぜひご検討ください。

制度名称	制度概要
個人研究費	専任教員の研究及び教育活動を助成
科研費採択案件インセンティブ経費	科研費に採択された専任教員等に対して配分
【以下は受給にあたり申請や応募が必要な助成金です】	
科研費等獲得支援助成金	科研費や大型研究費に研究代表者として申請し、不採択(A評価等)となった専任教員に対して配分
論文投稿促進支援制度 (校閲料補助)	国際学術雑誌への投稿論文に対する校閲費用を補助
論文投稿促進支援制度 (掲載料補助)	学術誌・学術雑誌に対する掲載料を補助
論文投稿促進支援制度 (オープンアクセス補助)	オープンアクセスジャーナルに学術論文を掲載するために必要な掲載料を補助
学会出張旅費	専任教員の国内外における学会出張時の旅費を補助
学会開催補助	専任教員が責任者となる学会が本学で開催される場合の経費を補助

◆各制度の詳細・申請書類等

法政大学> 研究>

研究活動の支援(各種助成制度・研究者受入等)



TOPIC

「公的研究費等の不正防止計画」を公開しています。

「法政大学における公的研究費等の不正防止計画(第四次)」を本学公式Webサイトにて公開しています。
トップページ→「研究」→「不正防止に係る取り組み・規程」→「基本方針等」



TOPIC

育児休職中の研究活動についての相談制度のご案内

育児休職を取得中または取得予定の本学専任教員から、「育児休職期間中の研究活動」についての質問・相談を受け付けています。学内制度等についての質問は研究開発センターが回答し、研究活動についての質問は育児休職取得経験のある方からの回答を研究開発センターが仲立ちして質問者にお伝えします。育児休職取得経験者は、事前にこの制度への参加を承諾していただいた本学専任教員です。質問者、回答者ともに匿名での質問・回答が可能です。ぜひご利用ください。詳しくはこちらから→→→



TOPIC

公的研究費等の不正使用、研究活動上の不正行為に関する通報窓口

公的研究補助金等の不正使用や研究活動上の不正行為に関する学内外(本学教職員、本学関係者、取引業者等)からの通報の受付窓口を設置しています。なお、通報を行ったことを理由として通報者が不利益な取扱いを受けることはありません。

●学内通報受付窓口

監査室 TEL:03-3264-9233
FAX:03-3264-9829
E-mail:kansa@hosei.ac.jp

●学外通報受付窓口(弁護士)

国広総合法律事務所(法政大学公的研究補助金等不正使用通報担当)
FAX:03-5222-5281
E-mail:hosei-hotline@kunihiro-law.com